

vol. 2

自分の現実
は自分で創っている
お金持ちが見続けている
「ある」世界

ハッピーミリオネア創造チャネラー
深谷 孝子さん 編

【まえがき】

わたしが孝子さんと出会ったのは、2012年12月です。

「人生が変わるお金持ち講座&ランチ会」（注1）というタイトルを見て、まさにビビビッと来てしまったわたし。当時、思うように稼げていなかったわたしは、夜中に募集記事を見て、一瞬金額を見て悩みましたが、朝まで考えていたら満席になるかも……と思い、勢いで申し込みました（実際、翌朝にはすでに満席でした）。

恥ずかしながら、申し込んだとき、孝子さんのことはよく知らず、お金持ちになりたいのに「金融資産」という言葉の意味さえ知りませんでした。

そんなわたしが孝子さんに出会い、一緒にお仕事をさせていただくようになり、3年が経とうとしています。

お金持ち講座に参加したときのことをブログでシェアしたのですが、そのタイトルが「人生が変わるお金持ち講座&ランチ会」に参加して人生を変える！」（注2）でした。その言葉のとおり、本当にビックリするほど人生が変わってきています。

その一例を挙げると、自分自身の売上が起業初期の10倍以上となったにも関わらず、お客様からはさらに感謝と満足のお言葉をいただけるようになりました。また、起業3年で大物起業家にインタビューする機会を得ることもできるようになっています。

これは、3年前のわたしには、全く想像のできなかった世界です。そんなわたしの変遷についても、孝子さん編ではお話しております。

本書を手にしてくださったあなたは、もうすでに変化の扉の前に立っています。あとは、あなたが、辻ちゃんねる本を読んで、「人生を変える！」「お金の流れが舞い込む人になる！」と決めるだけです。

そう決めることで、あのとときのわたしのように、あなたにも、きっとビックリするほどの変化が訪れるはずですよ。

また、孝子さんの音声を聴いた方からは、不思議体験のご感想がたくさん届いています（注3）。本書をお読みになったあなたにも、あなたがそれを望めば不思議体験は起こります。

さあ、思い切ってワクワクした気持ちで、扉を開けてください。
新しい世界への旅立ちです！

※本書は、音声配信としての辻ちゃんねるの臨場感を文字でも味わっていただくため、あえて随所に「お聴きください」や「お話をさせていただきます」などの表現を残しております。
また、音声をもとに適時編集を加えておりますため、表現が多少異なる場合があります。音声と書籍を同時に活用されることで、より五感を活用して学んでいただくことができます。

(注1) 2013年開催の「人生が変わる！ お金持ち講座」の前身となる、2012年開催の「人生が変わるお金持ち講座のランチ会」
<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11437325517.html>

(注2) 「人生が変わるお金持ち講座のランチ会」に参加して人生を変えるー目次」
<http://ameblo.jp/crossmom/entry-11436552677.html>



(注3) 辻ちゃんねる第2回田：リスナーさんの感想リンク集
<http://ameblo.jp/crossmom/entry-11992583024.html>



【ゲスト 深谷孝子さん 紹介】

深谷孝子さんは、資産3億円の幸せなお金持ちです。

創造のしくみを意図的に活用して体験したい現実を生きる人Ⅱ

創造マスターであることを思い出して生きる人をふやすため、ハッピーミリオネア創造チャネラーとして、2011年から活動を開始。

幸せなお金持ちであり、個人投資家でもあり、ブログのタイトルにもあるように自分らしい「自由」なライフスタイルを個人投資家のご主人とともに過ごされています。

孝子さんの講座では、ノウハウだけでなく、その人の生きたい人生、現実を創造するためのありかたを整えるもののため

「思い通りの人生を生きられるようになった」

「最愛のパートナーが見つかった」

「受講料の〇倍が降ってきた」

など、喜びの声が多く寄せられています。

※インタビュー中に出てくるキーワード解説

【「創造のしくみ」理論】

『何かを「したい」「ほしい」と思い描き、それを絵や言葉で表現して、もうすでに「している」『持っている』状態で先に楽しむと、やがてそれが現実にも起る』とこの世界のしくみ。「創造のしくみ」を意図的に使って、主体的な人生を体験している人のことを「創造マスター」と言う。深谷孝子さんブログ「深谷孝子の自由が普通」では、わたしたちは誰もが創造マスターであることを思い出そう、という内容が繰り返し形を変えながら発信されている。

(参考リンク)

【目次9】 現実創造のしくみ

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11954680828.html>

【目次6】 創造マスターとは

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11954677163.html>



【四次元夢ノート】

『四次元夢ノート』は、その意識の特性を活かし、創造マスターであるわたしたちが、未来という名の「今」を言語化し先取りで体感し、感謝することで願望が実現する＝現実創造できる便利ツールなのです』

以上、「ハッピーミリオネア創造チャネラー 深谷孝子の自由が普通」

四次元夢ノート☆」より引用

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11511638607.html>

四次元夢ノートについてもっと詳しく知るには、こちらをご覧ください

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11954695395.html>

深谷孝子さん・辻 稔子「ミラボ企画」一覧

2013年6月「深谷孝子With辻稔子トークライブ～女性性と官能と豊かさビッグバン☆～」(愛称 「官能トークライブ」)

<http://ameblo.jp/crossmom/entry-11542933013.html>

2013年7月「深谷孝子With辻稔子トークライブ～女性性と官能と豊かさビッグバン☆～」(愛称 「官能トークライブ」)

<http://ameblo.jp/crossmom/entry-11549670310.html>

2013年12月「人生が変わるーお金持ち講座～ハッピーミリオネアへの招待状～」(愛称 お金持ち講座)

<http://ameblo.jp/crossmom/entry-11734158587.html>

2013年9月～2014年5月「稼いでいる人」は「口が違う！起業1年未満のあなたのために、稼ぐ視点「ワークシヨップ」」(愛称 「稼ぐ視点「ワークシヨップ」」)

<http://ameblo.jp/crossmom/entry-11865160151.html>

2014年12月「パラレルワールド☆シェアパーティ～どんな現実想像したん会～」(愛称 「パラレルワールド☆シェアパーティ」)

<http://ameblo.jp/crossmom/entry-11963566968.html>

2015年5月「うちのキコ伝えたっー！一生使えるお金の学び～小笠





「ハッピーミリオネア創造チャンネル」
深谷孝子さん編 目次

まえがき……………00
ゲスト 深谷孝子さん ご紹介……………00
孝子さんから読者のみなさまへ……………00
「辻ちゃんねる本」を120%活用いただく方法……………00

第1章 現実創造のしくみと「なり」ということ……………00
・ 現実創造のしくみ（ニッ星ランチ会への参加を現実化するために）……………00
・ どうやったらいいですか？ には二つの意味がある……………00
・ 全く知らないことを現実化するには？……………00
・ 出すと入ってくるワケ……………00
・ 「なり」「つづい」のは面白そう……………00
・ 会社員のととき、学生のとときは「なり」と思わなかったの？……………00
・ ○○にはただわらなご……………00
・ 30代までに○○○○万円をひらき使う切る……………00

第2章 学生時代に映画制作を教えたら○○な日本人が増える?.....00

- ・年間100本! 映画が大好き!.....00
- ・映画好き、漫画好きが今に活きている.....00
- ・孝子さんの映画の見方.....00
- ・映画を繰り返し見たときに見ているポイント.....00
- ・学生時代に映画制作を教えたら○○な日本人が増えるかも!?.....00

第3章 求めるお金持ちの見分け方と不労収入.....00

- ・求めるお金持ちの見分け方.....00
- ・不労収入を得る手段.....00
- ・会社員タメだからトレードやろうはダメ.....00
- ・トレードで勝ち続けられる人は何をやってもうまくいく.....00

第4章 100万円は小銭?.....00

- ・100万円は小銭?.....00
- ・トレードはキャンセルではない!.....00
- ・大事なのは生み出したお金をどう使うか?.....00
- ・お金の面白い性質.....00
- ・お金を得る手段を決めつけない.....00
- ・「お金が降ってくる」を体験したいなら.....00
- ・自分が日常だと思ったことを崩されそつになるときですごく怖くなる.....00
- ・どう考えても説明できない不思議体験はなぜ起る?.....00

第5章 見たいと思ったものを見る.....00

- ・ブラーナが見える人にブラーナの見え方を教えてもらおうと見えるようになる.....00
- ・見たいと思ったものを見る.....00
- ・お金が「ある」と思っている人のそばにいれば見えるようになる.....00
- ・自分のセルフイメージが上がる(本来の価値になる)ほどお金は入ってくる.....00

- ・どれだけ出すか？ をつねに考えている……………00
- ・お金が入ってこないんですと言っている人は○○○○……………00
- ・お母さんって子供につねに出している……………00
- ・行きたいって言ったのに渡した情報を使わないのは嘘だったのかなと思う……………00

第6章

- 「それくらいもできないのか」と言われたとき……………000
- ・ご主人に「それくらいもできないのか」と言われたとき……………000
- ・誰と会うか誰と過ごすか……………000
- ・今まで培ってきたものがまるまるその人自身の価値として、愛やお金で還ってくる……………000
- ・新しいことを始める選択肢をとる……………000
- ・子供のときに言われたことは大人になったら選べる……………000
- ・辻の子供時代を紐解く……………000

第7章

- お金の匂いが分かる……………000
- ・お金の匂いが分かる……………000
- ・辻ちゃんねるをやるのは必然だった？……………000
- ・不安を入れない……………000
- ・やります！ なりたいな！ の度合いが違う……………000
- ・苦労、頑張る、努力って言葉を使いたくない……………000
- ・やれそうだと思うれているから声をかけられる……………000
- ・なぜ辻と一緒にやろうと思ったのか？……………000
- ・会社での経験が「やりますー！」「と言える今に生きてくる……………000

第8章

- 「お金っていやらしい」「と言つ人と一緒にいると……………000
- ・「お金っていやらしい」「と言つ人と一緒にいると……………000
- ・「お金っていやらしい」「という観念があるのはなぜ？……………000
- ・コントロールがないって言うのは無秩序の状態……………000

- ・何を持って日本人とするのか?.....000
- ・プラーナが見えるか何ができるのか?.....000
- ・つねにつねに主体的にしていることが大事.....000
- ・「目が覚めている」のはこんな人.....000
- ・イギリス人の結婚の仕方.....000
- ・日本の常識ってホント?.....000

第9章

- ナンバーワンとオンリーワン.....000

- ・ナンバーワンとオンリーワン.....000
- ・知ろうと思ったことを知ることができる時代.....000
- ・データ収集と問題解決能力と〇〇があるからできる今の活動.....000
- ・商売でもなくボランティアでもない.....000
- ・忍耐!! 苦しいと思っている人が多すぎる.....000
- ・ずっと「いちぬけた!」をやってきた.....000

第10章

- 負けず嫌いを発揮する場所.....000

- ・負けず嫌いを発揮する場所.....000
- ・どこにでも必ず場所はある.....000
- ・結局わたしはこれが好きなのか? と質問する.....000
- ・孝子さんってカート(怒)となることあるの?.....000
- ・現実創造の見方をすると人生ってある意味つまらない!?.....000
- ・現実創造で食べ物を創造する.....000
- ・ジャッジをする必要はない.....000
- ・説明できる現実創造は受け入れやすい.....000

第11章

- 思いついたものは実現する可能性が高い.....000

- ・思いついたものは実現する可能性が高い.....000
- ・失敗を書かないのはどうして?.....000
- ・〇〇でなくなれば、いらい悪いのいらいか起る.....000

- ・どこにフォーカスするか？
- ・スピじゃないとお金持ちになれない？……………000
- ・スピリチュアルって特別なことじゃない……………000
- ・使っちゃって意識せずに使っている人もたくさんいる……………000
- ・スピリチュアルとスピリチュアルじゃない人とを分けるのはナンセンス……………000

第12章 扉をたたくこと……………000

- ・扉をたたくこと……………000
- ・「助ける」というのは、本当に相手のためになるのか？……………000
- ・結果として求めているのは、こんなに実績あげました！ではない……………000
- ・パラレルワールド☆シェアパティーでの話をどれだけオープンに聴けるか……………000
- ・シェアパティーの企画段階の話……………000
- ・お金が降ってくるエネルギーワークについて……………000

あとがき……………000



ちゃんねる

「辻ちゃんねる本」を120%活用いただく方法

◎本書は、ゲストのお話の中でも特にポイントになる点を、章立ての形式でまとめています。ぜひ、お手元にノートを用意いただき、読み進めながら気づいたことをノートに書き留めていってください。それは、あなただけの本書の参考書になるでしょう。


◎各章は、ゲストと辻のトークである本文以外にも、以下のような内容を盛り込んでいます。

□ 本章の内容

その章に書いてある内容を簡単にまとめたものです。各見出しの内容について、確認後印をつけられるよう、チェックボックスの形になっています。自由に使用してください。

☑ 本章のポイント

その章を読む際に、注目していただきたいことや考えていただきたいことをポイントとして取り上げています。

 **本章をもっと活用するためのヒント**
 ゲストのお話のポイントや、関連事項を辻がまとめたものです。

 **本章をもっと活用するためのワーク**

その章に書いてある内容に関連したワークをご用意しました。各章での学びを自身の中
 に落とし込むため、ぜひ、ご自身の回答をノートに書きながら取り組んでみてくださ

● **注釈**

本文に関連した内容の注釈です。リンク先がある場合は、あわせてお読みいただくこと
 さらに理解が深まります。

リンクについては、二次元バーコードを携帯などで読み取れるようにしています。パソ
 ンの場合は、キーワードを打ち込んで検索するか、直接URLを打ち込んで活用ください。

◎各章は、音声の場合20分〜30分程度です。辻ちゃんねるの音声配信期間中は、毎日「20分〜30分
 ずつの音声」が配信されますので、聴くことを習慣化することができます。

本も同様に、一度読んで終わりではなく、あなたのバイブルとして、繰り返し読むことを習慣化
 していただければ、その都度たくさん学びを得ることができます。

そして、本書で得た学びをぜひ行動につなげてくださ

第1章 現実創造のしくみと「なり」と「なり」

【本章の内容】

- 現実創造のしくみ (三ツ星ランチ会への参加を現実化するために)
- どうやったらいですか？ (には二つの意味がある)
- 全く知らないことを現実化するには？
- 出すと入ってくるワケ
- 「なり」って言っのは面白そう
- 会社員るとき、学生るときは「なり」と思わなかったの？
- ○○にはこだわらない
- 30代までに○○○○万田へくらい使う切

本章のポイント

現実創造するためのポイントについて、よく読んでみてくださ

□ 現実創造のしくみ (三ツ星ランチ会への参加を現実化するために)

辻 辻ちゃんねる第2回目は、ゲストは深谷孝子さんにお願ひしました。

深谷 はい、よろしくお願ひいたします。

辻 よろしくお願ひします。

深谷 ではさつき話してた話の続きを…… (笑)。

辻 (笑)。はい、じゃあ……ランチ会 (注1)の話ですね。孝子さんのランチ会に「来たいと思ってくれてたんだね」って言われたんですね……。

深谷 ふふ (笑)。

辻 今の話は、いや、行きますって言ってましたよね？ というところから始まっていて。「じゃあお金つくっておいでよ」って、孝子さんがさらっとおっしゃったんですね。

深谷 そう。

辻 わたしは、じゃあどうやってお金をつくらうか、って考えてたんですね。

深谷&辻 (笑)。

辻 まあFX (注2)で4万円利益が出たら行けるかな？ と。

深谷 最初はそう思ったんだよね。

辻 そうです。で、FXで4万円利益を出すということは、そのときはランチ会までまだ1ヶ月半以上あったかな？ なので、1日4千円利益がとれたら、10日。でも、ちよつと今の状態だとそれは堅実じゃないかもしれないから、損も考えると1日2千円利益がとれて、20日。土日はFXできないから、1ヶ月くらいスパンかなあ、1ヶ月あったら4万円つくれるかなあ、と思っただんです。

深谷 むっちゃ計画的だね (笑)。

辻 だから、「1日4千円を目指してやっています」って前に言っていたんですね。

深谷 あ、そうだったんだ〜。

辻 そうですよー！　そこ、ちゃんと、わたしの背景を読んでもください（笑）。

深谷 　なんで4千円なのかな〜と思ってたんだけど。そっかそっか、ランチ会のためだったんだね。

辻 　そうですよ（笑）。

深谷 　「お金ができました」って言うてくれたときに、あ、本当に来たいと思ってくれてたんだと（笑）、本当に申し訳ないけど思ったの。それはやっぱり、逆説的に言うと、来るってイメージをしてないと降ってこないから、なんだよね（注3）。

辻 　そう、そうなんです。でもFXを10日くらいやってみたら、トントンだなと思って。これは利益も生み出すけど損も生み出すから、これで1ヶ月後に4万円っていうのは、堅実じゃないかもしれないということに気づいたんです。よく考えたら、FXにこだわる必

要ないなと思ったんですね。今わたしはFXは勉強中なんだから、そこで4万生み出そうっていうプレッシャーは、いらんんじゃないかと思っただけです。

深谷 　そう、その通り。そこで一つの道しか浮かんでなかったけど、べつにどうやってもとにかく4万円降れば、入ってくればいいんじゃない？　と思えたんだよね。

辻 　そうなんです、FXじゃなくてもいい。なんか入ってくればいいわって思っただけです。で、あるときペイパル（注4）の口座を確認したら「あれ？　ある！」となったんです。

深谷&辻 　（笑）。

辻 　「あれ、ここにあった」という現実が創られたんですね。

□「ペイパル」ってどういう意味がある？

深谷 　ね。だから、自分でブレーキするのってそういうことなんだよね。

「どうやって？」っていう同じ言葉を言っているけど、人によっては違うの。例えば、今「ど

うやって?」って言いながら稔子さんが思い浮かべてる情報で、わたしが見えているのは、もうランチ会に来てる状態なんだよね。

辻 そうですそうですね。ランチ会に行けるかどうかも確定してないときから「何の服着ていいのかな?」で悩んでるといふ(笑)。

深谷 しゃべりながらもランチ会の個室の空間で、テーブルがあつてというのを見てるんだよね。

辻 ああ、そうですね。

深谷 それが、わたしもしゃべりを聞いていて見えるから、「あ、それでいいんだよ」って言うのね。でも、これが例えば同じ言葉で「どうやったらランチ会行けるかな」って言われたときに、方法を考えている状態の人だと、同じ言葉でも「プロセスを自分で考えると制限になるから考えない方がいいよ」って言うの。

ある人には「どうやったらいいですか」って言われて、「プロセス考えちゃダメ」って言うたり、ある人には「それでいいよ」って言うんですよ(注5)。

「その違いはなんですか?」って言われると、言ってる言葉は同じでも、言葉の数も同じとしても、入っている情報が全然違うからなの。

辻 その人が意味している、「どうやったら」の背景が違うっていうことですよね。

深谷 そうそう。で、そこが話を聞いていると見えてくるので、必要な情報が人によって違うの。

辻 そうですね、わたしも「イメージングをしなきゃ」って思ってしまったわけじゃないですよ。ランチ会も、「ロブションの『秋の味覚』ってなんだろう……♡」って考えてたんです。

深谷&辻 (笑)。

深谷 もう2回経験してるから、考えてるときのイメージで飛び込んでくるのがあの部屋なんだよね。あそこのじゅうたんとか、あそこの空間とってこういうのを知ってるものね。

辻 うんうん。

深谷 その知ってる情報をこちらで見ると、ああ来れるだろうなっていうふうにつながるの。それが思い描けない人っていうのは、その手前なんだよね。

□全く知らないことを現実化するには。

辻

それじゃ(ジヨエル・ロブシヨンの空間を)知らない人は、それこそ本当に「どうやってたら(行けるんだろう)」「じゃないですか。わたしは2回行ってるし、イメーjingでできるから」「あつ、またあそこの部屋で」「今度は部屋は違うと思うんですけど」「そこで」「ああ、今度、秋はどんな味覚?」と思いつながら「デザート何かな」って、もうワクワクするわけですよ。で、「何着ていこう?」「みんな何着てくるのかな、どんな人が来るのかな」って思うと、すごくイメーjingが膨らむんですね。やっぱり知ってるし、経験してるから。でも、それを知らないと……例えば「ランチ会に行きたい。行きたいけど、知らないし、ロブシヨンさえも行ったことなくて知らない」という人は、どうやってイメーjingすればいいんですか?

深谷

ん? イメーjingは……ブログで情報がまず出てるよね。で、あと調べてみる。ホームページを見る。行った人の感想を見る。その中で結局、像を、盲目の人が象を見る(注6)のような感じだね。

辻

あ、自分が思い描く。

深谷

そうそう、思い描くような空間に浸ってるっていうことで、心が本当に「行きたい」ってなったら、申し込みに行くでしょう。で、申し込んだ後に、例えば葛藤したとしても、そこまで行くくらいイメーjing力はその場でできるわけだから、前言った、「扉の前に立つて、ノブをまわした状態」になるんだよね。あとは踏み出すだけなんだよね。

辻

なるほどなるほど。もう、行くだけなんですわね。
で、あとは結果がついてくる、と。だからお金もなんともなるでしょう、と。その「なんとかなる」っていう言い方がいいかどうか分からないですけどね。

深谷&辻

(笑)。

□出すと入ってくるワケ

深谷

その「なんとかなる」人って、前提が「なんとかなる」って分かっているからなんとかなるんだよね。だけど、「なんとかなりますよね」ってわたしにメッセージくれる人もいるわけよ。

辻 ほう。

深谷 「『四次元夢ノート講座』に来たくて、手帳に日付を書きました」とか……。
「えっ？ それだけっ？」って思うのね（とまどいつつも、笑）。

辻 まあ、そうですね。文章からその人の背景がある程度読みとれるってことですよ。

深谷 そうそう。本当にそれしかしてなくて、あの、なんて言うんだろうね……。

辻 行動してない？

深谷 そう……。電源を入れないパソコンに、指令を、コマンドを打っても、打っただけだよ
ね？ っていう状態なの。

辻 ああ。起動してない（笑）。

深谷 そう、起動してない（苦笑）。で、起動するためにはやっぱり五感も使うし、感情の工

ネルギ―を、本当にそこにいるというか楽しそうとかワクワクするっていう気持ち、イメージとしては、おなかの中から胸元までふわあ〜と上がってくるようなエネルギーを感じてるはずなの。

辻 ああ。

深谷 で、それを感じてる人だと行動するし、というところにつながってきて、結果、来る。
「後からお金入ってきました」とか、「エイヤツ」って出すっていうのもよくあるんだけど、「『エイヤツ』って出したら『エイヤツ』って入ってきました」って言われるのね。本人がそのお金をつかったときの先にある価値をほしいし、そこを手に入れるって決めた瞬間に出してるんだよね。で、出してるから入ってくる。それをずっと経験している人にとつては当たり前のことなの（注7）。

□「なに」って言うのは面白〜〇〇

辻 あ〜でもそうかもしれないです。わたし、ランチ会のお金、最悪旦那さんに借りようかなと思ってたんですけど、最悪に行く前に自分で何とかできるだろうっていう、何となく

の気持ちもあつたんですね。入ってくるのがわかっているんですね。まだ未振込の状態のお金があるのもわかっているし、これからこれ（Ⅱ辻ちゃんねるの販売）をやるから入ってくるし、全然払えるんだけど、「今ない！」っていう状態だったんですね（笑）。

深谷 あ、それすごく良いこと言ったよね。

辻 おお〜。

深谷 本当に「ない」と思っている人って、本当は「ある」んだよね。でも「ない」と思っているから「ない」の状態を見続けるの（注8）。

でも、なかったらそもそも今、生活保護受けているんじゃない？ 生活保護ですら、結局生活保護っていうところから入ってくるんだよね。

辻 そうですね。

深谷 この世界で通貨を使う国において、「お金がない」って言っている人は、ものすごく「ある」、まわり中にあるのに、1ヶ所だけ、例えば1ミリくらいのスキマだけなのに、そこだけを見て「ないっ」って言っているのと同じなの……。

辻 視力検査のあいてるところ見ているんですね（笑）。

深谷 そう。しかも、限りなく細くあいいているところだけを見て、「見えません」って言ってるの。

辻 ああ〜。でも、そうか。そういう意味では、入ってくるのが当たり前になっちゃったんですね（笑）。

深谷 そうそう。だから「ない」って言われるたびに、「ああ面白い遊びしてるな」って思うんだよね。昔は自分もやってたのかなあって一時間軸上で言うとき「昔」になるけど「でも、やっぱり思い出せないんだよね。一回「ある」っていう状態に入っちゃうと、「ない」って言うのも「え、あるよね」。その「ある」しか見えないうし、おそろく「ない」って言う人は「ない」ってところばかりを見てるから、「ある」って言ってもすぐ「だってそれは」って理由をつけるんだよね。

□会社員るとき、学生るときは「ない」と思わなかったの？

辻 孝子さん、会社員のときは、一応お給料があるじゃないですか（注9）。

深谷 あるある。

辻 じゃあその枠内で「ない」って感じたことはないわけですか？

深谷 枠内で……枠内は確か平均して22万円くらいかな。で、家賃が4万円で、いろいろ普通に遊んでも、大体1人で11〜12万円あれば暮らせたんだよね。そして、貯金してたでしょ。だから……そう、貯金がない状態をつくったことがないの。

辻 つねに貯金している？

深谷 そう。つねにいくらもあるの。

辻 お〜。

深谷 だから、「わっ！ 今日財布の中、スッカラカンだ」ということはあったよ。だけど、自分の通帳の名前で貯金があるし、積み立てもやってたし、最初にあるところ

から暮らすっていうので暮らしてるから、そうするとずっと「ある」なの……。

辻 学生時代は？

深谷 学生時代も、バイトはなかなかさせてもらえなかったのね。

辻 おっしやってみましたね。

深谷 うん、勉強の方が優先でしよって言われながらも、免許を取ろうと思って「免許のお金ちょうだい」って言ったら、「あんたは危ないから免許は取っちゃダメ」って言われたの（笑）。で、「あ、そうですか。じゃあ、自分でつくるからいいよ」って言って。朝にコンビニの品出しやって、昼にケーキ屋さんでパン屋さんで働いて、夕方〜夜定食屋さんで働いて、夜中ラーメン屋さんで1時くらいまで働く、というのを1ヶ月続けてたらできたのね……。

辻 それ夏休みですよね。

深谷 夏休み。2ヶ月あるじゃない？ 大学生って。だからそれで1ヶ月働いて、残りの1ヶ月で取得するっていうのをやったんですよ。だからその「ない」っていうのは……。

辻 やれば入ってくるんですね。

深谷 そうね、動けば入るしというのがあったの……。

辻 学生時代は、貯金はあったんですか？

深谷 学生時代は、貯金はほとんどしてなかったですね。そうやって使ってた方が多いかな。生活費として送られてくるお金と、あとはたまにバイトをしたお金と、学食とかでおそばとかうどんとか200円とかじゃないですか。

辻 はい、そうですね、学食って。

深谷 だから、スーパーでお買い物してその値ごろ感とかも見ててね。骨付のもも肉が100グラム58円、とかね。そういうのをたくさん冷凍で買って、っていうふうにしてやりくりしていたから、ちょうどきれいに使い切るくらいでしたね。

辻 まあ、結局来月になると入ってくるってことですよね（笑）。

□○○□はごだわらない

深谷 あ、そうそう。だから、借金をしたことがないの。

辻 ない。車のローンとかもですか？

深谷 あ、車そもそも持ったことがないの。あ、そう！あとね、大事なのは、「わたし名義」っていうものにこだわらないの（注10）。

辻 ほ……。車が自分のものというのは、べつにどうでもいいってことですか？

深谷 そう。乗ればいいし、目的地に着ければいいし、運転してくれる人がいれば、なおいいんですよ。

辻 おお〜。

深谷 なので、いまだに「自分名義の車」を買ったことがないんだよね。

辻 ほ～～～～。ほ～～～～そんなんですね。

深谷 そう。でも、必要なものがなかったことはないの。

辻 「ある」状態にいるんですね(笑)。

深谷&辻 (笑)。

深谷 そう、ある状態にいる。

辻 そういう意味では、わたしは逆ですね。学生時代は、家庭教師のバイトをしてたんですよ。2ヶ所ぐらい掛け持ちしてて、プラス年末は寿司屋さんでバイトして、という感じでした。でも、学校は勉強が厳しかったから、バイトは空いた時間でやるという感じだったんですね。

仕送りで足りなかったのかって言われると、足りなかった訳じゃないんですけど、やっぱりちょっとみんなで飲みに行ったりとか、服を買ったりとか、遊ぶお金をつくりたくて。で、学費は、学費プラス、建築だったから、教材費がすごくかかるんですね。設計の道

具もそろえなきゃいけないし、本も専門のものなんか高いし。だから親におこづかいって言うのはちよつと……(笑)。

深谷 言いにくい……。

辻 言えなくて(笑)。で、服買いたいってなったら、バイトして買ってましたね。でも、貯まらないことの方が多かったです。

□30代までに○○○万円くらい使い切る

深谷 あ、そうなの。でも、若い頃っていうのはそれでいいと思うのよね。逆に30代までに1000万円くらい使い切らないと、人脈もできないですね(注11)。

辻 ああ……。

深谷 あと、たぶん40代以降を支える素養が身につかないよね。

辻 なるほど。

💡 本章をもっと活用するためのヒント

過去をあえてあまり話さない孝子さんのお金観についての内容は、いかがでしたか？

「ない」を見て生きるのか、「ある」を見て生きるのか、自分で選べます。孝子さんは昔から「ある」の状態にいて、それが普通だったんですね。

わたしは「ない」を見て、「ない」を言い、「ある」を見ずに生きてきたなと思います。ここで、どつしたり「ある」を見て生きていきますか？と聞へのは、今、「ない」と思っているからなんです。まずは、あなたのまわりにすて「ある」ものに気づくことが大事です。パートナー、お子さん、あなたがかいお家、食べ物、そして、水、空気、太陽など。わたしたちにはすでにたくさんあります。

そして、「自分名義にこだわらない」というのは、孝子さんがブログに書いている「シヤイアニズム」(注12)の話にも通じます。あなたのものはわたしのもの、わたしのものはわたしのもの。地球はわたしのもの、と言っただけで、環境問題がものすごく身近に感じますよね。どの視点で周りを見ているか。これを意識して過正にみてみてくださるね。

✍️ 本章をもっと活用するためのフック

【フック1】学生時代〜20代の間、どのような収入源があり、どのくらい貯金があり、どのくらいなお金の使い方をしていましたか。振り返ってすべて書き出してみませんか。

【フック2】あなたのまわりで、「ある」ものを、30個以上書き出してみませんか。書き出した後、それらを見て、どのように感じましたか。書き出してみませんか。

感想をアウトプットするだけで、より内容が深まり、受け取れます。こちらのメールフォームから簡単にお書きいただけます。ぜひ、ご利用ください。

<https://ws.formzu.net/dist/S19870663/>

● 注 釈

(注1)「ハッピーミリオネアと三ツ星フレンチを楽しもう会☆」。リピーター多数の人気ランチ会。2015年11月現在、6回実施されている。日本でも数少ない高級フランス料理店（ビッグランメン）のひとつ「カストロノミー ショエル・ロフション」の個室で、上質のサービスのもと、季節のコース料理を味わいつつ、テーブルマナーに関する学びを深めるランチが特徴。

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11820905244.html>

(注2) 外国為替証拠金取引の略。外国の通貨を売買して、利益を得る取引。

(注3) お金を降ろせるには、自分の「あり方」を整えることも大事。

(参考) お金持ちの秘密 シリーズ

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/theme-10067615665.html>

(注4) 世界中で利用されている、オンライン決済システム。

(注5) 「プロセスはおまかせでオクケー」

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11615708839.html>

(注6) 寓話「群盲象を評す」より。盲人が象の鼻や牙など、別々の一部分だけを触り、その感想について語り合う。各盲人はそれぞれ全く違う感想を述べるが、どの感想もすべて象を形づくる特徴を表していた。

ランチ会しポーターなどを参照する「ジビ」ランチ会の様子を自ひ思ひ描く¹⁾の巻。

<http://mail.crossmom.net/tbook0201>

(注7) 「使った分戻ってくる現実創造（公開にしましたW）」

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11403914614.html>

(注8) 「お金のなだかん」

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11049225457.html>



(注9)【「目次」】より使用前の取説・緊急操作についてより「普通のサニ
リーマンからのメッセージ-ミコオネマへの軌跡へ」

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11950514916.html>

(注10)「ノーワザの扉」

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11780013652.html>

(注11)「お金持ちの秘密」(もったいなくババアを回す袋敷)

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11364832513.html>

(注12)「お金持ちの秘密」(シャヤマII(下))

<http://ameblo.jp/goodnewscafe/entry-11271819108.html>



